

【一中】選挙運動&募金活動

本校では9/26（木）～生徒会長選挙が始まりました。（同時に先週は、能登水害の募金活動もしていました）

生徒会選挙活動を通して、生徒には良識ある公正な判断力を身につけ、政治や社会に主体的に参加する社会人の育ててほしいと思っています。公職選挙法が改正され、18歳から選挙権を有します。中学3年生は、18歳まであと3年です。生徒会長選挙という参加型学習を通して1票の大切さを学んでほしいです。

また、単に選挙や政治の仕組みを学ぶだけでなく、様々な意見や利害が絡み合う課題について、できるだけ多くの合意を得て、新たなルールをつくり、住みよい社会をつくることの大切さを学んでほしいと思っています。本校の校則についての基本的な考え方に示した通り「つくり 守り 変える」ためにも、選挙活動等で意見を吸い上げる機会にしてほしいと思っています。

能登水害（昨日のニュースで行方不明だった中学3年生ではないかと思われる遺体が、現場から150キロ以上離れた福井県の沖合で見つかっています。お悔み申し上げるしかありません。）の募金活動も実施しました。生徒会長の稲葉さんが五中の生徒会役員と一緒に、中体連駅伝大会の開会式の直後に、一中の取組を紹介し、唐津地区のみなさんの学校でも何かできないかを考えてほしいと集まった選手に呼びかけました。他の学校でも取り組みが始まることを願っています。中体連駅伝大会時にも募金箱を置かせてもらい応援の皆様にも呼びかけました。そこでも浄財が集まっています。

